

第 112 回番組審議会議事録

(株) 中国コミュニケーションネットワーク

■ 開催日時 令和 5 年 4 月 13 日 (木) 午前 11 時

■ 開催場所 中国経済クラブ (中国新聞社 8 階)

■ 出席者

① 委員側

- ・ 出席委員 7 人
木谷 健 (比治山学園理事長)
中川 元慧 (浄土真宗本願寺派善正寺住職)
中川 圭 (乳がん患者友の会きらら理事長)
吉田 朋子 (和奏光夜実行委員会代表)
向井 良 (弁護士)
牛来 千鶴 (ソアラサービス代表取締役社長)
片山 学 (中国新聞社文化担当部長)

② 会社側

社長兼放送局長	小見山 文男
営業担当	久保田 正明
制作担当	渡邊 康美

■ 議題

- ・ 開会あいさつ
- ・ 番組試聴「燃える赤ヘル！僕らのカープ」
- ・ ご感想・ご意見
- ・ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告
- ・ 質疑応答、その他

◇ 番組試聴「燃える赤ヘル！僕らのカープ」(2023 年 3 月 8 日放送分)

毎週水曜日の「広島すまいるパフェ」(12:00~15:00)のコーナー番組(10 分程度)。中国新聞社のカープ担当記者が電話で出演し、取材した球団や選手の状況、状態などを紹介しています。パーソナリティーは田中寿江です。

<番組に対する委員の意見・感想>

- ・ パーソナリティーが元気良くて明るい。マニアックなカープの話題があり、カープファンの中にはこの番組を楽しみにしている人が多いのではないかと。

- ・ カーブの担当記者の裏話が面白い。電話出演なので、音声あまり良くなく、声が高音になると聞き取りにくいところがある。そういった欠点を内容の良さでカバーしているので、今後も番組は継続させてほしい。
- ・ カーブファンにしか通用しない難しい解説でなく、素人にも分かりやすい内容だ。台本はなく、記者のラフな喋りを聞くことが出来る。新鮮な驚きがある。
- ・ 紙面以外の情報を記者が語る。「なるほど」と納得できる内容は、カーブファンにとってたまらないだろう。放送時間帯のリスナーは、必ずしもカーブに詳しい人ばかりではないが、パーソナリティーがうまく合いの手を入れており番組が身近に感じられる。
- ・ 知名度の低い選手の話題は、カーブファン以外には分かりにくいかもしれない。選手のコメントなどがあれば、もっとリアルな現場感が出るはずだ。

◇ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告

訂正やリスナーから番組に関する苦情はありませんでした。

1年前から、ケーブルテレビと毎週月～金曜日(祝日除く)の15:00から同時放送(25分間)してきました「ちゅピCOMまちかどスタジオ」が、4月から木・金曜日の週2日の放送になりました。

以上